

日本史 B

1

次の藤原道長をめぐる文章を読み、下記の問題に答えなさい。なお、下線部と問の番号は対応している。

摂関政治の最盛期を築いた藤原道長は、966年に兼家の子として生まれた。980年に15歳で従五位下に叙任後、986年に少納言、翌年には従三位右京大夫となり、公卿の仲間入りをした。988年には権中納言となり、長女彰子¹が生まれた。源高明²の娘明子と結婚したのもこの年である。991年に権大納言、翌年従二位となり、その年に長男頼通が誕生した。その後兄道隆の子伊周と関白をめぐり争うが、姉詮子の援助で内覧の宣旨を受けその地位を確立し、995年に右大臣、翌年には左大臣へと進んだ。999年には彰子を一条天皇のもとに入内させ、翌年には強引に中宮（皇后）とした。この時既に道隆の娘定子が皇后であったため一人の天皇に二人の皇后が並び立つことになった。その後1012年に娘妍子を三条天皇の、1018年には娘威子を後一条天皇のそれぞれ中宮に立て、栄華を築いた。³「この世をば」で始まる自己の栄華を誇る歌を詠んだのは、その頃である。

1016年に摂政となったが、同年左大臣を辞し、翌年には摂政をも辞し太政大臣になった。1019年には出家し、浄土信仰⁴などに傾倒していく。(a)⁵は道長の浄土信仰の産物でもある。晩年には頼通の勘当や妍子の死去などがあり、若干不遇を被るが、1027年に腫物が原因で死去した。道長の日記『御堂関白記』⁶は、藤原氏及び摂関政治の全盛期を知る好史料である。

道長は彰子を初めとする4人の娘を中宮・皇太子妃とし、天皇の外戚として30年ほどにわたって朝廷で権勢を振るった。道長のあとを継いだ頼通も三天皇の50年にわたり摂政・関白をつとめ、親子二代にわたる摂関家の安定を維持した。

摂関政治のもとでも、政治の運営は太政官を通じて行われた。主たる政務は太政官で公卿により審議され、天皇（もしくは摂政）の決裁を得て政策は実施されていた。中でも国政の重要案件は陣定⁷と呼ばれる会議で公卿らの審議がなされた。摂政・関白は官吏の人事権を掌握していたため、中・下級貴族らは摂関家を頂点とする上級貴族に取り入ったり、実入りの多い官職である国司⁸になることを求めたりした。

問1 彰子のもとに女房として出仕していた人物とその作品の組み合わせとして適切なものを下から選び、記号で答えなさい。

- ア. 枕草子・清少納言 イ. 伊勢物語・藤原道綱の母 ウ. 源氏物語・紫式部
エ. 十六夜日記・阿仏尼 オ. 宇津保物語・和泉式部

問2 (1) 源高明が大宰権帥に左遷された事件名を答えなさい。

(2) その事件に至るまでの藤原氏による一連の他氏排斥事件として適切でないものを選び、記号で答えなさい。

- ア. 応天門の変 イ. 承和の変 ウ. 菅原道真左遷事件
エ. 長屋王の変 オ. 橘奈良麻呂の乱

問3 自分の娘を天皇の皇后にし、外戚関係により権力を発揮する藤原氏の手法は早くから取られていた。光明皇后などがその例であるが、光明皇后の父の名を答えなさい。

問4 平安期の浄土信仰に関わる次の設問に答えなさい。

(1) 平安期浄土信仰の説明として不適切なものを選び、記号で答えなさい。

ア. 10世紀半ばには空也により民衆に阿弥陀信仰が広められた。

イ. 源信の師良源は『日本往生極楽記』を著し、念仏往生の教えを説いた。

ウ. 源信は『往生要集』を著し、浄土信仰の理論を確立した。

エ. 末法思想の普及により浄土信仰は強まっていった。

(2) 浄土信仰は院政期には地方にも広がるが、そのことを示す事例として不適切なものを選び、記号で答えなさい。

ア. 中尊寺 イ. 富貴寺大堂 ウ. 白水阿弥陀堂 エ. 毛越寺 オ. 知恩院

問5 空欄（ a ）に入る寺院名として適切なものを下から選び、記号で答えなさい。

ア. 平等院 イ. 法勝寺 ウ. 法成寺 エ. 法界寺 オ. 浄瑠璃寺

問6 『御堂関白記』とともに、摂関政治の様相を知るために重要である藤原実資の日記を下から選び、記号で答えなさい。

ア. 小右記 イ. 中右記 ウ. 明月記 エ. 玉葉 オ. 土佐日記

問7 「陣定」の読み方を答えなさい。

問8 当時の国司に関わる次の設問に答えなさい。

(1) 現地に赴任せず目代を通じて収入を得ていた国司は何と呼ばれていたか。

(2) (1)の国司に対して、実際に現地に赴任した国司は何と呼ばれていたか。

(3) 「尾張国郡司百姓等解」により訴えられた国司の名を選び、記号で答えなさい。

ア. 藤原純友 イ. 藤原仲麻呂 ウ. 藤原広嗣 エ. 藤原元命 オ. 藤原信西

日

2

次の文を読み、下記の間(問)に答えなさい。なお、下線部と問の番号は対応している。

15世紀後半から16世紀にかけて近代社会に移行しつつあったヨーロッパ諸国は、キリスト教の布教、海外貿易の拡大を目指し、世界に進出した。¹

1540年代前半に大隅国の島に漂着したポルトガル人によって鉄砲が伝わって以後、ポルトガルと、さらに、1584年以降はスペインとの貿易も始まった。いわゆる南蛮貿易である。戦国大名は、彼らのもたらず鉄砲・火薬などを手に入れるため、積極的に彼らとの交易を求めた。一方、ポルトガル人も中国交易のために必要な銀を手に入れるため、銀山の採鉱・製錬技術が向上した日本との交易を求めた。^{2 3 4}

彼らのもたらした鉄砲はすぐに各地で大量生産され、戦国大名の間に急速に普及した。当初、鉄砲を積極的に取り入れたのは西国大名達であった。彼らはポルトガルなどとの貿易を通じて相対的に有利に鉄砲を入手していった。一方、東国大名の鉄砲入手は比較的遅れたものの、1560年代後半頃から重要性が認識されるようになった。鉄砲の普及は従来の戦法や城の構造を変えるなど大きな変化をもたらした。^{5 6}

南蛮貿易はキリスト教の布教活動と一体化して行われた。1549年に鹿児島に到着したザビエルを皮切りに、宣教師が相次いで来日し、教会堂や宣教師養成学校、神学校などをつくって布教を行った。この結果、キリスト教は急速に普及していった。^{7 8 9}

これらの布教活動を支えたのは大名達であった。ポルトガル船が入港するのは布教が認められた大名領だったこともあり、南蛮貿易を求める大名は、積極的に布教活動を保護した。中には、洗礼を受けるとともに、少年使節をローマ教皇に派遣する大名も存在した。^{10 11}

宣教師達はキリスト教だけでなく、様々な学問や文化をもたらした。天文学・医学・地理学などに加え、油絵や銅版画の技法、金属製の活字印刷術や印刷機、衣服、食物が伝えられ、現在でもその名から当時の影響をうかがうことができる。^{12 13}

問1 このように15～17世紀におけるヨーロッパ諸国民によるアフリカ、アジア、アメリカ大陸への探検航海、侵略と、その結果であるヨーロッパを中心とした世界の諸地域の交流が生じた時代を何というか、答えなさい。

問2 1542年、あるいは1543年に日本に初めて鉄砲がもたらされたとされるこの島の名を答えなさい。

問3 当時海禁政策を行っていた中国の王朝を下から選び、記号で答えなさい。

ア. 宋 イ. 隋 ウ. 明 エ. 清

問4 1533年に石見銀山で採用され、以後の日本銀の生産が急増する一要因となった精錬法を何というか、答えなさい。

問5 鉄砲の主要生産地として適切でないものを下から選び、記号で答えなさい。

ア. 堺 イ. 根来 ウ. 雑賀 エ. 清洲 オ. 国友



- 問6 豊後府内を本拠地とし、最盛期には北九州六カ国の守護と九州探題を歴任、南蛮貿易とキリスト教の保護を積極的に行った戦国大名を下から選び、記号で答えなさい。
- ア. 大内義隆 イ. 大友宗麟 ウ. 有馬晴信 エ. 高山右近 オ. 伊達政宗
- 問7 ポルトガル人イエズス会宣教師であり、織田信長の保護を受け畿内布教発展の基礎を築いた、『日本史』の執筆者としても知られる人物を下から選び、記号で答えなさい。
- ア. ヤン・ヨーステン イ. ドン・ロドリゴ ウ. ルイス・フロイス
エ. フィリップ・シーボルト オ. エンゲルベルト・ケンペル
- 問8 狭義には1576年にイエズス会によって京都四条坊門姥柳町に建立された教会堂を指し、広義にはキリシタン教会堂の俗称である語を漢字三文字で答えなさい。
- 問9 1582年頃における豊後のキリスト教信者数として最も近いものを下から選び、記号で答えなさい。
- ア. 1万人 イ. 5万人 ウ. 10万人 エ. 15万人 オ. 20万人
- 問10 戦国期から江戸初期にかけ、洗礼を受けてキリスト教に改宗した領主・大名のことを何というか、答えなさい。
- 問11 天正遣欧使節のメンバーとして誤っている人物を下から選び、記号で答えなさい。
- ア. 伊東マンショ イ. 千々石ミゲル ウ. 中浦ジュリアン エ. 原マルチノ
オ. 細川ガラシャ
- 問12 このような活字印刷術、印刷機によって刊行された、ローマ字によるキリスト教文学・宗教書の翻訳、日本語辞書・日本古典の出版物を何というか、答えなさい。
- 問13 ポルトガル語を語源とした外来語ではないものを下から選び、記号で答えなさい。
- ア. カステラ イ. ランドセル ウ. カルタ エ. コンペイトウ オ. パン

3 次の文を読み、下記の問に答えなさい。なお問9を除き、下線部と問の番号は対応している。

浅羽靖（あさばしずか）は、「北海学園の父」として知られる人物である。

¹1854年、大坂に生まれた浅羽は、明治政府の成立後、東京に出て²1875年に大蔵省租税寮の役人となった。1883年には租税局函館出張所に異動を命じられ、翌1884年からは根室県、1886年からは北海道庁の役人となった。根室県は、北海道の開発と経営を担ってきた（ a ）が1882年に廃止されて函館・札幌の2県とともに設置されたもので、北海道庁は、3県が1886年に廃止されて設置されたものである。浅羽は、根室支庁の次長であった1886年8月、北海道を視察に訪れた内務大臣の山県有朋、³外務大臣の井上馨の応対にも当たった。

1885年、北海学園の前身である北海英語学校が札幌に創立された。当時の北海英語学校には、政府がアメリカ人のクラークを招いて1876年に開校した（ b ）の予科を受験するための予備校としての性格もあった。1886年、札幌区長となった浅羽は、北海英語学校の運営を支援したこともあり、翌年に同校の校長に就任した。浅羽は⁴1901年に中学部を開設、⁵1905年に北海中学校を設立するなど、北海道の教育の発展に大きく貢献した。また、⁵1911年には北海中学校の敷地内に北駕文庫という図書館を創設した。

⁶第1回帝国議会が開かれた翌年の1891年、浅羽は北海道庁を退官した。以後、浅羽は教育者・実業家として活動する一方、政治の道に進んでいった。1898年、自由党・進歩党が合同して（ c ）が結成されると、翌年、浅羽はその札幌支部長に就任した。のちに立憲政友会にも参加するが、やがて脱会、⁷戦争下の1904年3月に実施された総選挙に札幌区から立候補し、当選した。衆議院議員となった浅羽は、北海道のインフラ、具体的には⁸鉄道、港湾、河川などの整備に熱心に取り組んだ。1913年には加藤高明を総裁とする（ d ）の結成に参加したが、翌年、病に倒れ、帰らぬ人となった。

問1 この年の出来事として正しいものを下から選び、記号で答えなさい。

- ア. 天保の薪水給与令の発令 イ. 日米和親条約の締結
- ウ. 日米修好通商条約の締結 エ. 改税約書の調印

問2 このときの大蔵卿は、西南戦争と殖産興業のために紙幣を増発したのち、財政・紙幣整理に着手したが、明治十四年の政変で政府を追われた。その氏名を答えなさい。

問3 このころ不平等条約の改正交渉に当たっていた井上は、1883年に外国要人接待のための社交場を東京日比谷に開設した。その建物の名称を答えなさい。

問4 中学校は、1886年公布のいわゆる学校令によって、帝国大学、小学校、もう一つの学校とともに整備された。もう一つの学校は教員を養成するための学校である。その名称を答えなさい。

問5 これに関連し、次の問に答えなさい。

(1) 北駕文庫は、皇太子が北海道に行啓した際に北海中学校を訪問したことを記念して創設された。北駕文庫創立の翌年に、その皇太子は即位して天皇となった。この天皇の在位期間にあった事項を下から選び、記号で答えなさい。

ア. 大逆事件 イ. 虎の門事件 ウ. 戊申詔書発布 エ. 治安警察法公布

(2) その後、北海中学校に入学し、1920年に卒業した野呂栄太郎の著作として正しいものを下から選び、記号で答えなさい。

ア. 『日本之下層社会』 イ. 『貧乏物語』
 ウ. 『日本資本主義発達史』 エ. 『あゝ野麦峠』

問6 第1回帝国議会において、内閣総理大臣の山県有朋は陸海軍増強の必要性を力説した。その際、国境が主権線と呼ばれたのに対して、朝鮮半島は主権線の安全に密接な関係がある地域として何と呼ばれたか、答えなさい。

問7 この総選挙のときの戦争と内閣総理大臣の組み合わせとして正しいものを下から選び、記号で答えなさい。

ア. 日清戦争—伊藤博文 イ. 日清戦争—松方正義
 ウ. 日露戦争—桂太郎 エ. 日露戦争—西園寺公望

問8 全国の鉄道網を統一的に管理するために、1906年に公布された法律の名称を答えなさい。

問9 本文中の空欄（ a ）～（ d ）に適切な語句を入れなさい。

日

4 次の文を読み、下記の問に答えなさい。なお問9を除き、下線部と問の番号は対応している。

1924年から1932年にかけては、二大政党、すなわち立憲政友会と憲政会（のち立憲民政党）の総裁が交互に内閣を組織する「憲政の（ a ）」が続いた。しかし、この時期には昭和恐慌、¹満州事変²などをきっかけとして、軍人や右翼による急進的な³国家改造運動も活発化していった。国家改造運動は、日本の閉塞感の原因を政党・財閥などの無能や腐敗に求めて、一連のテロを引き起こした。1932年、海軍の青年将校らによる五・一五事件が発生し、犬養毅首相が暗殺されると、元老の（ b ）は穏健派の海軍大将・斎藤実を後継首相に推薦した。⁴ここに政党内閣は崩壊し、太平洋戦争後まで復活しなかった。

敗戦後、日本自由党の吉田茂内閣のもとで公布された新憲法は主権在民・平和主義・基本的人権の尊重を3原則とした。そのなかで、国民の直接選挙で選ばれた議員からなる国会は「国権の（ c ）」と位置付けられた。1947年4月には、新憲法のもと、新しい政府を組織するため、衆参両議院議員の選挙が実施された。その結果、⁵大衆運動の高揚を背景として日本社会党が衆議院第一党となり、日本社会党の片山哲委員長を首班とする連立内閣が発足した。しかし、この連立内閣も長続きせず、政権は吉田に再び移り、民主自由党（のち自由党）の吉田内閣のもと、1951年9月にサンフランシスコ平和条約が調印された。この前後、公職追放を受けていた鳩山一郎ら有力政治家が政界に復帰した。

1954年、鳩山ら自由党反吉田派は離党して日本民主党を結成し、同年末には⁶鳩山内閣が成立した。鳩山首相が実現に向けて最も力を入れたのは、憲法改正・再軍備であった。このようななかで1955年2月の総選挙が行われた。平和条約の批准をめぐる左右両派に分裂していた日本社会党は、両派を合わせて⁷改憲阻止に必要な3分の1の議席を得て、10月に統一を果たした。一方、日本民主党と自由党も11月に合流して（ d ）を結成した。これにより保守一党優位のもとで保守と革新が対立する政治体制が成立した。この55年体制は、⁸1993年8月に8党派の連立政権が発足するまで続いた。

問1 昭和恐慌は、世界恐慌のさなかの1930年1月、輸入品の代金を支払うために正貨の輸出を認める政策が実施されたことも一因となって引き起こされた。その政策の名称を答えなさい。

問2 満州事変は、1931年9月18日、関東軍が奉天郊外で自ら南満州鉄道の線路を爆破した事件によって始まった。この事件の名称を答えなさい。

問3 これに関連し、『日本改造法案大綱』を著した人物の氏名を答えなさい。

問4 政党内閣が崩壊してから太平洋戦争後に復活するまでの記述として誤っているものを下から選び、記号で答えなさい。

- ア. 1935年に岡田啓介内閣が2度にわたって国体明徴声明を出して天皇機関説を否認したことで、政
党政治や政党内閣制は理論的支柱を失った。
- イ. 1938年に国家総動員法が公布・施行され、政府は議会の承認なしに戦争遂行に必要な物資や労働
力を動員する権限を与えられた。
- ウ. 1940年6月に近衛文麿が枢密院議長を辞職して新体制運動を開始すると、立憲政友会をはじめと
する政党は相次いで解散した。
- エ. 1942年4月の翼賛選挙の後、翼賛政治会が挙国的政治結社として結成されたことで、憲法は停止
されて議会も開催されなくなった。

問5 この大衆運動は、敗戦後、極度の物不足や猛烈なインフレーションが国民の生活を直撃したことを背
景としていた。そうしたなかで、歌謡曲は庶民の心の支えとなった。映画『そよかぜ』の挿入歌として
並木路子によって歌われ、大流行した歌謡曲の曲名を答えなさい。

- ア. 青い山脈 イ. 川の流れのように ウ. リンゴの唄 エ. 東京ブギウギ

問6 第3次鳩山内閣時の1956年にモスクワで調印された条約の名称を答えなさい。

問7 日本国憲法のなかで憲法改正の発議について規定している条文を下から選び、記号で答えなさい。

- ア. 第9条 イ. 第11条 ウ. 第41条 エ. 第67条 オ. 第96条

問8 この連立政権の内閣総理大臣の氏名を下から選び、記号で答えなさい。

- ア. 宇野宗佑 イ. 海部俊樹 ウ. 橋本龍太郎 エ. 細川護熙 オ. 羽田孜

問9 本文中の空欄（ a ）～（ d ）に適切な語句を入れなさい。